

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0747.70	me'mma <多>, gimba <今>	mesu
0896.22	ヒンバ <新> 市場で使う。	メンマ
1727.75	*ヒンバ	ソウマク
1756.32	NR <ンマというだけ。めうまといわない>	
1781.95	ジャクンマ <昔>	メンマ
1791.33	メンマ (新)	チヤクマ
1863.48	メンマ <商売ではヒンバ>	
1893.10	<昔> me'mma, <今> gimba	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	④ 普通注記	ページ
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(2)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1942.03	himba 〈今〉〈子供の時は関係がない〉	
2608.90	ジヤク 〈聞いたことがある〉	メマ
2722.67	ツヤク (多)	メマ
2731.97	ジヤクマ 〈花〉	メマ
2751.10	オトゴマ 〈英〉	ジヤク
2772.05	〔B〕 dama	onajomā
3649.16	onajomma むりにいえは。	
3649.64	onajomma 特殊不明	
3706.91	onajomā 〈普通〉	dama
3714.17	damma 〈古〉	onajomā

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3715.51	ha ⁿ damma 〈母馬〉	damma, onajomma
3725.72	ハダ ⁿ マ 〈子取馬〉	オナコマ
3727.21	ハダ ⁿ マ 〈母馬〉	オナコマ
3727.81	ダ ⁿ マ (B)	オンナマ
3740.82	onāno mma 特称なし	
3741.16	da ^o z ^o :jaku 大きくなれば ha ⁿ da. ハダ ⁿ というのは親のこと。 雄にも通用する。又、馬 だけでなく他の動物に ついても言う。 あとからの手紙によれば <u>ダ^oコ</u> という。 不採用	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
215	203	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(4)
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3744.33	ハダ < 仔馬を生んだ母馬 … 仔馬のついで いる向 >	オナゴンマ, ジャク
3750.75	onajo mma 特称不明	
3752.53	dama < 古 >	dzo:jaku
3761.74	me < memmaとはいわない。単にmeとい >	onājo mma
3764.92	NR < 田かき馬といふ > 不採用	
3767.22	カケダ (荷を) 掛ける 駄(馬)と解して 見出しを KAKEDA とする。	
3783.08	zūjaku < ソーヤクのことだ >	
3787.45	NR 特に言わない	

不要 →

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	(5)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3791.02	onagomma (M) dama	
4589.83	dzo:jaku 〈但し 耕作用など〉	njo:boma
4598.33	dzo:jaku 〈古〉	memma
4598.59	meromma 〈新〉	njo:bomma
4598.74	njo:bo uma 〈希〉	meromma
4609.68	zo:jagu 〈老いた牝馬〉	memma
4618.87	zo:jagu 〈人によりい〉	onagomma
4637.68	調査していない 飼っていないのじきかなた。	
4647.87	? Xス	
4652.79	onnaomma, (用法のさかい不明. 飼っていない) onagomma (い地をたがきいた.)	

以下
→ 類
の
もの
は
省
く。

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (6)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4653.47	[onagomma]	
4654.52	onna ^h mma (希), onagomma (多)	
4666.17	onagomma 〈多〉	onna ^h mma
4666.99	NR (20:jaku という語を理解は しているが、使用はしない)	
4667.33	* オナゴマ オナマを訂正した。	
4668.27	* onagomma はじめ単に mma と答え、 95 訂正した。	
4675.62	* onagomma はじめ onna ^h mma と答え、 95 訂正した。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (7)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4685.88	onna ^{ti} mma ^{ti} 〈方言形あったか失念〉	
4686.52	zo:jaku 〈古〉	onna ^{ti} mma
4687.37	! zo:jaku	onago ^{ti} mma
4689.62	onago ^{ti} mma 〈希〉	
4695.19	? オンタン?	
4697.92	onna ^{ti} mma 〈希〉	
4700.78	onago ^{ti} mma 〈普〉	zo:jaku
4703.18	damma, } 〈牝はおとなしくして分けて damma ko } いるからTと自分ほ覚えて } いた。〉	
4710.18	zojamma 〈希〉	onago ^{ti} mma

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(8)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4735.37	damma <古>	meba, onagomma
4742.37	onnamma (新)	damma
4742.95	onnamma <新>, damma <古>	
4743.44	onnamma <?>	
4744.10	NR 【damma】	
4751.42	onagomma, menamma ← { 此馬はいなわたり。 特別の名はないが 5歳位 いえはこである。	
4763.62	onnamma (馬は昔はいたか/今はいない)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4771.58	onna ^{ma} dzo:jagu ^{uma} } 〈希〉	
4782.96	damma 〈馬太をつけること〉	
4790.74	dzo:jag ^u 〈おすうまについてはこはわからない〉	
4791.39	onagomma 〈普〉	dzo:jaku
5463.73	タンマ 〈?〉	
5507.20	meromma 一般にこれを使う	njo:bomma, dzo:jaku
5517.24	dzo:jaku 〈希〉	memma
5536.99	バオヤク 〈古〉	xo ^ン マ
5537.34	dzo:jaku 〈古〉	meromma
5537.94	dzo:jaku (俗 ^{バウロ} 葉 ^コ コ ^バ ^ク と ^ウ)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	◎ 普通注記	ページ
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	(10)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5546.82	hemba 〈上品〉	meromma
5547.96	メンマ ヲオヤクを使う人は ^{ザイ} 在の人だとい。	
5556.35	çimba 〈上品〉	meromma
5556.84	zo:jaku 〈希〉	meromma
5568.57	ヒンマ (馬とは限らない。牛・羊 ^{らと} の牝にも言うことは?)	ヲオヤク, ヒンマ
5579.79	ヲオヤク 〈希〉	メヌ
5608.51	zo:jaku 〈子供のころはこれを用いた〉, menma 〈今はこれを使う〉	
5615.78	onnamma 〈希〉	zo:jaku

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (11)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5617.85	memma } (希) onnaamma }	
5618.43	onnaamma 〈希〉	
5619.67	マオマ 〈普通一般〉	オンナウマ
5623.27	mima 〈mma といえは 此の点。〉 〔onnaamma〕	
5623.85	dzo:jaku 〈若い者は知らない〉	onnauma
5625.91	onnaamma [onnaamma] [dzo:jaku] 〈希〉	
5626.92	onnauma 〈馬喰は dzo:jaku といふ〉	
5629.17	ヒン 〈古〉	オンナウマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	③ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (12)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5631.75	[dzo:jaku]〈希〉	onnauma
5633.96	mesumma 〈新〉	{onnauma, [dzo:jaku
5635.48	メンマ 〈バクドオカ〉	オンナンマ
5635.65	オンナンマ 〈メウマトイワナイ〉	
5638.53	メヌノウマ 〈多〉	メンマ
5641.94	dzo:jaku 〈古〉	
5644.74	オンナンマ 〈メウマト 27 ナイ〉 ヒンバ 〈ケ〉	
5651.95	[dzo:jaku]	onnauma
5652.22	dzo:jaku 〈希〉	onnauma

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (13)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5652.81	onnauma 〈新〉	dzo:jaku
5655.57	オンノウマ, オンノマ (メウマといわない)	
5659.42	メノマ 一般的な言い方.	オンノウマ
5659.46	オンノウマ 普通の言い方	メウマ
5662.78	dzo:jaku 〈昔〉	onnauma
5666.18	メヌ 〈メウマトエフタイ〉	
5668.13	メノマ この方の普通の言い方	オンノウマ
5668.38	メヌウマ 〈必要な時はメヌウマという〉	メヌ
5669.19	memma mesumma とは かわない.	
5672.75	uma 〈別には別しては言わない〉	

BC
注
記

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
215	203		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
めうま		〔C 除いた特殊語〕	(14)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5677.60	オンナンマ (被調査者の考えたことばではないか。 メスンマ 具体的に区別しないのに。)	
5678.59	me'summa <希>	onnamma
5678.71	? mesu nomma	
5679.41	mesu nomma (馬は飼っていない)	
5679.86	memma (バクロクなど), (荒) memma onnamma (一般人) onnamma	
5682.34	uma <ただumaと言っただけ。それだ。 メスのことだ。>	
5684.26	mesuuma <上. 英>	do:jaku

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
215	203		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(15)
めうま		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5685.02	onna'uma (オンノウマは?ときどき onna'uma と答えた.)	
5685.37	'dzo:jaku <馬喰か使っていたため知って いる ことば>	me'uma
5686.31	<?> do:taku	
5688.37	メンマ 特別なし	
5689.43	onna'mma <希>	mesu
5690.27	#[dzo:jaku] <あ、そうそう!>	
5694.31	ヅォヤク <古>	オンノウマ
5694.79	ヅォヤク <古>	オンノウマ
5695.10	ヅォヤク <古>	オンノウマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (16)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5696.13	メウマ 昔〇 今×	
5697.20	NR 〈単に〔uma〕〉	
5697.24	メンマ (今部落にはいないか)	
5697.86	mesu (かんたんに言えは……)	mesuma
5699.25	onna ^{ma} mma me ^u mma 〈一昨年ころから馬を飼っている人が いなくなった。但し馬を見ない と言うマではない。〉	
5710.84	マ ^o ヤク 〈古〉	オンナウマ
5711.85	onna ^{ma} mma 〈希〉, mes ^u mma 〈共〉	
5723.36	onna ^{ma} mma 〈新〉	on ^o na ^o mma

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記 [B] 除いた共通語) [C] 除いた特殊語)	ページ (17)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5723.60	damma 〈古〉	onnamma
5732.73	onna (オンナといえは、牝馬のこと。 牝牛などとまちがえることはない。 現在は馬は少くなっているが、この地は 馬産地であった。)	
5740.87	メンマ 多く使う	オンナウマ
5741.25	damma 別に調査した他の被調査者によれば onname.	
5742.32	onname (人間の場合はメをつけないし、牛のときは オンナウシとウシをつけるか区別できる。 この地方、馬は飼っていない。)	
5750.84	オンナウマ 〈多く使う〉	メンマ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は縦書きにする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (18)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5751.60	mesümma (この地方では一般には馬を飼っていないが、被調査者の家だけ馬を飼っている。)	
5752.32	memma (須和向では馬は飼っていない)	
5761.77	onname (馬は飼っていない。なおこのあたり220㍓塔も同じであったが、それはしなやかをきいてみると、今牛だけを飼っているが、普通は牛について言うことが多い。不便はないとのことである。)	
5781.65	mesümma, あとで訂正して memma	
5782.25	memma (市街地なので馬は飼っていない)	
5790.03	memma 強いていうと…。 —念のため—	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	④ 普通注記	ページ
項目名 めうま		(B 除いた共通語)	(19)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5790.79	me ^m ma しいえ言えば……	
5792.62	mesümma <少>	mesüi
5793.63	memma <多>	mesu
5793.74	meba <馬喰の取引の時を使う>, onnamma <多>	
6286.68	zo:jaku (語頭は摩擦音)	
6357.38	メウマ ?	
6373.59	<?> mesu nouma <めうまのうまいか わかない>	
6376.68	çimba <新>	men
6377.11	ヒンバ <めうまは飼わない>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕()は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6378.87	ヒンバ (新)	
6384.25	meN xヌのニヒ.	
6386.32	menuma [古]	simba
6395.61	meɔmma ① dauma	
6396.08	? gimba	men
6396.62	ヒンバ <新>	xンウマ
6411.33	オナゴオマ <?>	
6412.48	ホ" <新>	オナゴオマ
6412.91	damma <多>	mema
6418.75	? オナゴンマ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2/)
項目名 めづま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6419.50	? メンマ	
6421.26	オン ^ア オマ <?>	
6426.04	[daba] (山下先生かと言っており、本人も認めた) (昔は雌馬が多く、雄馬はいなかったらしい)	
6428.26	メンマ <希>	
6430.53	ガンマ <古>	
6433.97	ガンマ <雌馬は仕事用であり、これをガンマという>	
6455.27	調査していない ← NRを訂正。(馬は殆どいない)	
6461.27	ヒンバ (新)	ガンマ
6461.53	ヒン <音>	{ ヒンバ; オマオマ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は秘密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6466.01	ヒンバ < 競馬か できたら 使うようになった >	
6467.73	調べていない ① memma	
6475.61	memma 馬は 飼, ていない	
6485.46	? ランマ (馬太馬のことではないかと想像されるか? いかにも自信のない答え方だ。)	
6487.66	ヒンマ < ほくらのことば >	メンマ, メンマ
6491.49	NR (海岸部の大浜部落では (zo:jaku do:ma) と言っているものがある。)	
6509.38	メンマ < この語は 牛, 羊, 豚などの 肉をよぶ場合にも使う。 >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (23)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6516.15	メンタ (他の家畜にも使うことば)	メン
6526.04	メンタ 〈卑〉	メン
6526.45	メンタ, } 〈他の家畜の牝を呼ぶ場合にも メン, } 使うことばである。〉	
	メスマ 〈共〉	
6530.23	?メン	
6539.12	mesü 〈他の動物にも使う〉	
6539.60	menta mentaはメスマの比喩え。適当な 答えでないかも。	
6547.09	menta 〈他の家畜にも使う〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6548.82	men'ta 〈他の家畜にもつかう〉	
6549.69	mentsüi 〈他の家畜 牛豚にも使う〉	
6555.31	NR 〈マヌウマかいないので、それに 対する呼び名もない。〉	
6562.48	NR 〈牝馬は いないから 知らぬ〉	
6564.33	menda (「メンガウマ」とは言わない)	
6569.12	men 特に馬の牝をいうことでもないが、 牝馬をいう言葉はとくにない。但し 220をみよ。牝牛はmentsü という。menといわぬという。 牝馬はmentsüといわぬという。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (25)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6572.04	men <多>, menta <少>	
6573.17	menta <「メンウマ」とは言わぬ>	
6573.71	memma } (詞音X ため 参考までに求め menta } た 答え.)	
6575.40	[menta]	
6576.56	memma ([共]?) 馬は昔は少教いた。 今はいない。	
6577.13	NR <めうま馬は見かけない>	
6582.73	<?>メン <メンウマとは言わぬ>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (26)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6583.93	mentamma 飼ってないかきいてみた。	
6591.02	メスマ (メスマ、ヒンマも用いられている)	
6602.62	do:jaku 〈古〉	mesuma
6603.08	ドウヤ? 〔古〕	オンナウマ
6603.52	? mem'ma	
6608.22	メスマ 昔〇	
6609.05	NR 〈ここではめたに馬を飼わないので 昔〇 今× 分かる〉	
6611.68	[do:jaku]	
6613.07	メスマ、 オンナウマ 〈あまりメスとオスを区別して使ったこと はない。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (27)
項目名 めうま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 15.09	オンナウマ 〈新〉	ヅォマク
66 18.46	子) オンナンマ 今X	メヌマ
66 21.34	! zo:jaku 〈どういうわけに どういうか、おもしういものた!〉	
66 30.43	meta 〈牛にも使う〉	meta [♯] mma, on:na [♯] mma
66 30.82	zo:jaku 〈子供を作ること〉	
66 31.60	mesuūma } 上 onna [♯] mma	bi:
	meta うまに限らず動物の雌一般にいう。	
66 34.07	zo:jaku 古	onna [♯] mma

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊦ 普通注記	ページ
215	203		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(28)
めうま		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6635.87	mesuuma 少	onnauma
6643.72	希 zo:jaku 馬方と売買で話すとき	onnauma, mesuuma
6651.64	hibda 希, jakuuma 希	
6730.33	qin 畜産用培か?	
7218.26	? ^w onagomma	
7275.07	* オ+ゴウンマ	ウマ
7304.29	メン 〈メンウシヤのことをメンウシヤと言ふ〉(?)	
7312.69	daba (daba 19) のぬこはなぬ	onagomma
7321.87	mettfo 単に此種ノ意	onagomma

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7322.81	? mesu ^h ma	
7324.24	ɕimma (ここでは m であった。u ではなかつた) onagōuma (ここでは u)	
7326.69	ɕi ^h mba 〈共〉	dama ^h
7330.31	onagom:a 〈農家では daba というこもあるようだ〉	
7332.52	ɕimba (農家ではこう言っている)	
7336.28	dama ^h 〈古〉	onagouma ^h
7340.50	dama 〈古〉	mentso:mma
7340.74	dama 〈古〉	mentso:mma
7346.54	dama 〈古〉	mesuuma

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	(30)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7347.55	dama ⁷ (馬はいない所)	
7347.93	onagomma < 余り使わない >	
7350.21	onagomma < ハツリユウ (伯勞) などは 馬市で ダマ などと言っている。 >	
7352.14	ダマ, } < 古, 希 > ダバ	オナゴンマ
7354.23	ヒンバ < 新 >	ダマ
7361.17	ダマンマ < やや古 >	オナゴンマ
7363.12	ダダ (子)	ダマ
7366.87	d ² ama ⁷ (da)?	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	④ 普通注記	ページ
項目名 のうま		(B 除いた共通語)	(31)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7367.25	? mēnno mma ⁷	
7368.32	dama 〈佐伯市の在部で聞きおぼえた〉 (調査地点に馬はいない)	
7373.92	タマンマ, } 〈古来の言い方〉 タマ	オナゴンマ
7373.99	↓ タバ, *タマ	
7380.74	オナゴンマ 〈希〉	タマ
7392.33	オナゴンマ 〈タマとはちがわない〉	
7393.62	ヒンバ 〈新〉	タマ
7400.11	NR 〈 ^m ma というだけ〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 215	地図番号 203	① 普通注記	ページ (32)
項目名 めうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7400.15	men ← (〈men とujn であらうか〉とき、2uht)	
7402.42	da ^m ma <希>	
7403.86	hi ^m ba (これをいうこともあるか。公式の会合などで言う由。)	
7404.12	m ^m a <此雄雄で区別した呼び方はしない>	
7406.53	NR 84にutana. ナーメスはいない。	
7412.71	da ^m ma <希>	mem ^m a
7417.79	men (memmaの略)	
7425.02	mem:a (参考まで)	
7431.82	da ^m ma <古>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
215	203		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(33)
めうま		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7436.73	zo:jaku 〈古〉	mejm:a
7450.20	onagouma 〈da ^m ma というのは 荷役に使う馬のことである〉	
7461.77	dzo:jaku 〈古〉	me'mma
7513.69	メマ 〈当地にはめうま馬がいないから 従ってこはまも使わない〉	
7523.74	mej mej(めう)である。馬は昔はいなかった。戦後 最近まで馬力用であった。	
8300.25	m ^m ma (馬の総称だが、ふつう牝馬をいう)	
8301.76	メマ 〈古〉〈や、古めかし〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (34)
215	203		
項目名			
めうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8305.73	damma 但し 飼っていない	
8311.41	onagomma 〈多〉	çimba
8325.77	çimba 〈昔から使われている言葉〉	onagomma
8332.42	mesu ×ヌワヌとは言わない。	
8332.59	damma 〈後来〉, çimba 〈新〉〈こぢくを便すようになった〉	
8352.29	[dzojaku 古老]	damma
8353.63	damma [古]	çimba
8373.43	damma ④ danomma	
8393.69	do:jaku 〈古〉	memma

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊤ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (35)
215	203		
項目名 あま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
9303.88	dzo:jaku <希>	damma
9313.55	dzo:jaku <希>	onāgomma
0275.97	me:ma (mi:maの本来は土地の発音)	
2141.71	mi:nu:ma <多>	mi:uma
2151.20	mi:nu:ma <古>, mi:uma <新>	
	以上	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
215	203	(B) 除いた共通語	(/)
項目名		(C) 除いた特殊語	
めうま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3787.50	ガンジョーウマ (馬車馬) 車を挽かせるとは 大抵此種すべてガンジョーウマという。	オナゴウマ
4711.49	ウマコ (2才位まで) → 長ずればウマ	オナゴウマ, ゾウマ
5672.75	uma < 別に区別しはいわない >	NR
5680.34	~bi: (仔馬)	ʔzo:jaku
5688.86	ンマ	NR
6520.50	ンマ	NR
6520.94	ンマ	NR
6575.66	mma < オス馬を区別して呼ぶことかない >	NR
	以上	